



医科との連携による適切な歯科診療環境の整備

一 歯科の医療体制整備に関する研究一

研究分担者 宇佐美 雄司

(独)国立病院機構名古屋医療センター 歯科口腔外科 医長

研究要旨

「歯科の医療体制整備に関する研究」班は歯科医療従事者を対象とした講演会、講習会などによる啓発活動を行ってきた。平成30年度も主にブロック拠点病院の歯科関係者により、講演会などの啓発活動や地域歯科医師会関係者との連携のための協議がなされている。また、効果の持続性のため、将来の歯科医療従事者の啓発が必須と考え、昨年度より教育や研修の段階で介入することを模索してきた。

研究班として長年に渡り啓発活動を続けてきたので、今年度は一区切りとしてHIV感染者の歯科治療提供のための体制について、全国調査を実施した。

A. 研究目的

研究目的はHIV感染者にまさに普通に歯科治療の提供ができるような医療体制の構築である。ただ、その目標達成は単に歯科医療界だけの課題ではなく、社会全体に関わる問題であり一朝一夕に解決できない。そこで、暫定的対策としての拠点病院等との連携のための歯科治療ネットワークの構築を現実的目標としてきた。そして、ネットワークが発展的に解消されるような方向付けが次の目標と考えている。

B. 研究方法

1. 歯科医療従事者の啓発活動

従前からのブロックごとの活動は基本的に継承している。すなわち、ブロック拠点病院の歯科部門の代表者等（研究協力者）がブロック単位もしくは都道府県単位で啓発のための講演会、研修会の開催を企画した。

2. ブロック HIV 歯科医療連絡協議会の実施

HIV感染者の歯科医療体制の都道府県間差異の解消のため、平成29年度に引続きブロック HIV 歯科医療連絡協議会の実施を企画した。なお、平成27年度にも、同様の協議会を開催したが、今回の目的は一般歯科医院でのHIV感染者の受入に関して、より

具体的な方策のための協議とした。協議会の出席者としては各ブロック内の都道府県歯科医師会の関係者、ブロック拠点病院歯科部門の責任者である。

3. 歯科医療従事者養成機関に対する啓発活動

平成29年度から計画していた歯科衛生士養成機関に対する啓発活動の実施。すなわち、歯科衛生教育学会に、教員の啓発のための機会を提供していただくように依頼し、歯科衛生士養成過程からの改善を目指した。

全国には160校余りの歯科衛生士養成機関がある。それらにおいてどのようにHIV感染症/AIDSに関する教育がなされているかを把握するため、アンケートにて調査を行うこととした。

4. HIV 感染者の歯科治療受入れの体制に関する全国調査

今までの啓発活動の成果の評価を兼ねて、全国の歯科医療体制の状況についての情報を掌握する。その情報を病診連携に資するように拠点病院等に提供する。

あらかじめ、前述のブロック歯科医療連絡協議会にて、HIV感染者の歯科治療提供の状況を「拠点病院案内」のウェブサイトにて提示する旨を歯科医師会代表者に説明した。そして、平成30年10月末に

調査用紙を都道府県歯科医師会宛てに郵送した。なお、調査内容はARTにより血中ウイルス量がコントロールされているHIV感染者を、拠点病院から一般歯科院へ紹介するための対応策（歯科診療ネットワークなど）の有無、その窓口についてである。

（倫理面への配慮）

本研究においては、アンケート調査を含め個人情報に関わるものは無く、倫理面での問題はない。

C. 研究結果

1. 歯科医療従事者の啓発活動

各ブロックの講演会（都道府県単位以上のものに限る）、研修会等は表1の通りである。

2. ブロック HIV 歯科医療連絡協議会の実施

北陸ブロックおよび東海ブロックにおけるHIV歯科医療連絡協議会は平成29年度に開催済みであつ

たので、残りの東北、関東甲信越、近畿、中国四国、九州、5ブロックにおいて開催を企画した（表2）。なお、北海道ブロックは自治体とブロックが一致しているので、ブロックのHIV歯科医療連絡協議会としては行っていない。

5ブロックに対しては4月にHIV感染者の歯科診療体制に関わる協議会を行うことを、各都道府県の歯科医師会に平成30年4月に郵送にて日程の案内をした。それにもかかわらず、一部の県歯科医師会は欠席であった（表2）。

3. 歯科医療従事者養成機関に対する啓発活動

日本歯科衛生教育学会からの要請にて歯科衛生士専任教員講習会において、歯科衛生士学校の新任教員を対象に「HIV感染症/AIDSに関する講義」を平成30年8月7日に行うことができた。

全国の歯科衛生士養成機関164校に対し郵送にて、HIV感染症/AIDS等に関わる教育状況について

表1 平成30年度に開催した講演会および研修会（主に県単位以上のもののみ掲載）

ブロック	講習会・研修会	開催日	場所
北海道	北海道 HIV 歯科医療研修セミナー in 苫小牧	平成30年8月26日	苫小牧市立病院
	第15回北海道 HIV/AIDS 歯科医療研究会	平成31年2月17日	北海道歯科医師会館
東北	平成30年度東北 HIV/AIDS 歯科診療拠点病院等連絡協議会	平成31年1月20日	仙台医療センター
	平成30年度エイズ予防財団後援 HIV 講習会	平成31年2月13日	宮城県歯科医師会館
関東甲信越	北関東甲信越ブロック ブロック代表者会議 HIV感染者に対する歯科医療情報交換会	平成30年9月9日	新潟県歯科医師会館
	H30年度歯科医療関係者感染予防講習会	平成31年3月10日	新潟県歯科医師会館
	ACC研修歯科コース	年間4回	国立国際医療研究センター病院
北陸	エイズ予防財団 HIV 医療講習会	平成30年9月19日	富山県歯科医師会館
	平成30年度北陸地区 HIV・AIDS 歯科診療情報交換会・研修会	平成31年2月24日	石川県立中央病院
	福井県歯科医師会医療安全講習会	平成30年7月29日	福井県歯科医師会館
東海	岐阜県保険医協会歯科医療安全研修会	平成30年6月17日	ぎふメディアコスモス
	静岡県歯科医師会感染症対策講習会	平成30年11月18日	静岡県歯科医師会館
	愛知県歯科医師会平成30年度HIV医療講習会	平成30年12月16日	愛知県歯科医師会館
	岐阜県保険医協会歯科医療安全研修会	平成31年3月24日	岐阜市
近畿	大阪府 HIV感染者等歯科診療連携体制構築事業における協力歯科診療所向け研修会	平成30年9月1日	大阪府歯科医師会館
中国四国	平成30年度中国・四国地方 HIV感染者の歯科診療体制構築のための研究会議	平成30年11月11日	岡山コンベンションセンター
	第9回広島県歯科医師会の会員・準会員を対象に HIV感染症に関する講習会	平成30年12月9日	広島県歯科医師会館
	徳島県歯科医師会平成30年度HIV医療講習会	平成31年1月27日	徳島県歯科医師会館
九州	平成30年度 HIV/AIDS 研修プログラム	平成30年10月22・23日	九州医療センター

表2 平成30年度のブロックHIV歯科医療連絡協議会

開催日	ブロック	出席都道府県歯科医師会
平成30年6月2日	近畿ブロック	大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県、京都府、滋賀県
平成30年7月14日	九州ブロック	福岡県、大分県、佐賀県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
平成30年8月4日	関東甲信越ブロック	新潟県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県
平成30年9月29日	東北ブロック	青森県、秋田県、岩手県、宮城県、福島県
平成30年11月11日	中国四国ブロック	岡山県、鳥取県、広島県、島根県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

の調査用紙を送付した。113校から回答の返送があった。速報値ではあるが、82%の機関においてHIV感染症/AIDSに関して講義を行っているとの返答であった。

4. HIV感染者の歯科治療受入れの体制に関する全国調査

回答の一覧を表3に示す。歯科治療などのHIV感染者に一般歯科医院にて治療を提供するためシステムを構築していると判断される都道府県は26地域であった。10の地域が準備中、構築中との回答であった。ただし、11の地域は対応なしであった。個々の回答は、拠点病院等からHIV感染者の歯科治療を依頼するための情報源として、「HIV陽性者のための歯科の診療案内」とし印刷するとともに、「拠点病院のウェブサイト」内の「歯科」の案内として提示できた。

D. 考察

歯科医療従事者の啓発活動としては、ほぼ例年通りである。言い換えれば、ブロック拠点病院の存在する地域に偏っているとも言える。ちなみに、エイズ予防財団が拠出している都道府県歯科医師会を対象とした啓発活動のための予算は、平成30年度は全国で15の地域にて執行されたとのことである（平成29年度は9の地域）。今後はHIV感染症についての啓発が届いていない地域に対して、関与していく必要があるだろう。

ブロックHIV歯科医療連絡協議会の実施も、HIV感染者の歯科医療について関心の低い地域の啓発促進、全国の均てん化するためである。平成30年度は4月に開催の案内をし、7月から順次開催した。早めの予告にも関わらず、協議会に欠席の県歯科医師会があったのは遺憾であった。

今年度は歯科医療従事者養成機関に対する啓発活動として歯科衛生士を対象とした。一般歯科医院において「スタッフの理解が得られない」がHIV感染者の歯科治療が受け入れられない理由としてよく耳にするからである。その真偽はともかくとして、歯科衛生士養成機関に対する効果は、啓発の効果の持続性からも重要と考えている。今年度の調査では、比較的多くの養成機関でHIV感染症について授業で触れられていることがわかった。今後は啓発内容の検証が必要と考えている。

HIV感染者の歯科医院受入のための啓発活動は長きに渡る。東京都など一部の自治体では歯科診療ネットワークの構築という合言葉で、HIV感染者の受入れ可能な歯科医院を確保してきた。平成27年度の調査では、歯科診療ネットワークが存在するのは10都道府県程度に過ぎなかった。しかし、今回の調査では、実態は兎も角として全国26の都道府県において歯科診療ネットワークの構築もしくは紹介窓口を準備できたことは、ブロック拠点病院のない地域においても啓発効果が波及しつつあると考えた。しかし、同時に未だ反応の乏しい地域もあらためて明らかとなった。そこで、今回の調査結果を開示することにより、それらの地域においても理解が進むことを多いに期待したい。

HIV感染者の歯科治療の問題解決については少し先が見えてきた感がある。しかし、救済医療の面からは血友病についての理解も重要である。昨今、血友病の治療法も進歩し、歯科治療の制約も少なくなっている。しかしな観血的処置の多い歯科治療ゆえ、きめ細やかに血友病治療医療機関等と連携する歯科医院の確保も必要と考えている。

E. 結論

長年の啓発活動により、HIV感染者の歯科診療ネ

表3 HIV感染者の歯科診療対応状況

都道府県	名称	窓口	連絡先
北海道	北海道HIV歯科医療ネットワーク	北海道大学歯学部口腔診断内科学	011-706-4280(平日 9:00~16:30) FAX:011-706-4280
青森	なし	青森県歯科医師会(構築中)	017-777-4870(平日 10:00~16:00)
岩手	なし	なし	
宮城	名称なし	宮城県歯科医師会	022-222-5960(平日 9:00~17:00)
秋田	なし	秋田県歯科医師会(準備中)	018-865-8020
山形	なし	山形県歯科医師会	023-632-8020
福島	福島県エイズ歯科診療ネットワーク事業	福島県歯科医師会	024-523-3266(平日 8:30~17:00)
茨城	HIV歯科医療ネットワーク	口腔センター水戸, 口腔センター土浦	水戸:029-254-4177, FAX:029-215-2573 土浦:029-822-3835 FAX:029-826-4832 (ともに平日 9:00~17:00)
栃木	栃木県エイズ歯科診療紹介事業	栃木県保健福祉部健康増進課, 栃木県歯科医師会	増進課:028-623-3089 歯科医師会:028-648-0471
群馬	群馬県HIV感染者等歯科診療連携事業	群馬県内の拠点病院およびエイズ診療協力病院	各受診先窓口
埼玉	なし	埼玉県歯科医師会(準備中)	
東京	東京都エイズ協力歯科診療所紹介事業	東京都歯科医師会	03-3262-1146
千葉	千葉県エイズ協力歯科医療機関紹介制度	千葉県歯科医師会事務局	043-241-6471(平日 9:00~17:30) FAX:043-248-2977
神奈川	神奈川県HIV歯科診療ネットワーク	神奈川県歯科医師会(事業第一課)	045-681-2172(平日 9:30~17:30)
山梨	なし	山梨県在宅歯科医療連携室(準備中)	055-252-6499(平日 9:00~17:00)
長野	なし		
新潟	新潟県HIV感染者等歯科医療ネットワーク事業	新潟大学歯学部総合病院・歯科	メール hiv-support@dent.niigata-u.ac.jp
富山	名称なし	富山県歯科医師会事務局	076-432-4466(平日 9:00~17:00)
石川	北陸ブロックHIV歯科医療ネットワーク	石川県立中央病院歯科口腔外科	076-237-8211(内1134) FAX 076-238-2337 メール omfs2@ipch.jp
福井	福井県HIV歯科医療ネットワーク	福井口腔保健センター	0776-28-3055 FAX 0776-27-5640
岐阜	岐阜県HIV歯科診療ネットワーク	岐阜県歯科医師会事務局, 名古屋医療センター歯科口腔外科	058-274-6116(岐阜県歯科医師会)
静岡	HIV歯科診療ネットワーク事業	県内の拠点病院	各拠点病院に対応歯科医院のリスト保管
愛知	愛知県HIV歯科医療ネットワーク	名古屋医療センター歯科口腔外科	052-951-1111(内2538)
三重	準備中		
滋賀	HIV感染症歯科診療ネットワーク	滋賀県歯科医師会事務局	077-523-2787(平日 9:00~17:00)
京都	なし	(京都府立医科大学附属病院歯科で対応)	
大阪	大阪府HIV感染者等歯科診療所連携体制構築事業	大阪府歯科医師会 学術地域保健課	06-6772-8885(平日 9:30~17:30)
兵庫	準備中		
奈良	名称はなし	奈良県歯科医師会事務局	(平日 9:00~17:00)
和歌山	なし		
鳥取	なし		
島根	島根県HIV歯科診療ネットワーク	島根県歯科医師会事務局	0852-24-2725(平日 8:30~17:00)
岡山	なし	なし	
広島	広島県HIV歯科診療ネットワーク室	広島県HIV歯科診療ネットワーク室	082-263-8020(平日 9:00~17:00)
山口	なし		
徳島	徳島県歯科医師会HIV感染者歯科診療紹介システム	徳島県歯科医師会在宅歯科医療連携室	080-2987-4838(平日 9:00~17:00)
香川	名称なし		
愛媛	取組みなし		
高知	名称はなし	高知大学医学部附属病院 歯科口腔外科	拠点病院案内参照
福岡	福岡県HIV歯科診療ネットワーク	福岡県歯科医師会	2019年4月から予定
佐賀	名称はなし	佐賀県歯科医師会事務局	0952-25-2291(平日 9:00~17:00) メール sda@ia7.itkeeper.ne.jp
長崎	なし	なし	
熊本	名称はなし	熊本県歯科医師会	096-343-8020(平日 8:30~17:00) FAX 096-343-0623
大分	なし(構築予定)		
宮崎	準備中	宮崎県歯科医師会(準備中)	0985-29-0055(平日 8:30~17:00) メール:mda-2@miyazaki-da.or.jp
鹿児島	HIV感染者歯科診療ネットワーク	鹿児島県歯科医師会事務局	099-226-5291(平日 9:00~17:00)
沖縄	準備中	沖縄県歯科医師会事務局	098-996-3561(平日 8:30~17:15)

ットワーク構築は徐々に進みつつあり、多くの都道府県において、何らかの対応が具体化してきた。啓発の効果が持続するように、今後は歯科医療従事者養成過程への介入も続けることが必要であろう。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 原著論文・著書

なし

2. 口頭発表

- 1) 宇佐美雄司、松浦由佳、総山貴子、荒川美貴子、萩野浩子、名古屋医療センター歯科口腔外科におけるHIV感染者の入院治療実績、第72回国立病院総合医学会、2018年11月、神戸。

- 2) 宇佐美雄司、宮本大模、萩野浩子、口腔カンジダ症がHIV感染発見の契機となった症例の検討、第32回日本エイズ学会、2018年12月、大阪。
- 3) 宇佐美雄司、松井 遥、総山貴子、萩野浩子、歯科医師国家試験におけるHIV/AIDSに関する出題について、第32回日本エイズ学会、2018年12月、大阪。

H. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし